

主題：キリストを経験し、享受し、表現する

メッセージ 14

使徒行伝において (1)

復活における方と昇天における方

聖書：使徒 1:3, 11-12, 2:22-36, 3:13-15, 10:36

I. わたしたちは復活における方としてのキリストを経験し、享受することができます

——使徒 1:3, 2:24, 3:13-15:

- A. わたしたちの救い主キリストは完全に復活の中にあり、その霊は復活におけるキリストであり、今やわたしたちは復活の力、範囲、要素におけるキリストを知る必要があります——I コリント 15:45 後半, ピリピ 3:10。
- B. 使徒第 1 章 3 節で、復活における方としてのキリストが弟子たちに現れたのは、彼らを訓練して、彼の見える臨在より便利で、尊く、豊富で、実際的な彼の見えない臨在を認識させ、実行させ、享受させるためであることを見ます——マタイ 28:30:
 - 1. 主の見えない臨在は復活におけるその霊であり、彼はその霊を弟子たちの中に息吹込み、その霊は絶えず彼らと共にいます——ヨハネ 7:39, 20:22。
 - 2. わたしたちがどこにいても、主の見えない臨在はわたしたちと共にいます。実は、彼の見える臨在は単にわたしたちと共にあるだけではありません。それはわたしたちの内側にあります——14:20。
 - 3. 見えないキリストは彼の見える臨在を通して、彼の弟子たちの要素また本質となりました。彼は内在的また本質的に彼らと一でした——ローマ 8:10, I コリント 6:17:
 - a. 彼の臨在は常に彼らの内側にありました。それは彼らの内在的な本質、また彼らの思想とさえなりました——ガラテヤ 2:20。
 - b. 主は弟子たちを訓練して彼らの新しい存在を知らせ、彼の本質が彼らの本質となったことを知らせ、彼が彼らの中へと入って彼らとなったことを知らせ、彼が彼らを神の中へともたらしたことを知らせました——ヨハネ 14:16-17, 20, コロサイ 1:27, 3:10-11。
 - c. 復活した方としてのキリストは弟子たちを助けて、彼らが三一の神とミングリングされたこと、彼らのもはや単に人ではなく、神聖な人であること、彼らが神・人であり、彼らの内在的な本質としての三一の神が彼らの神聖な存在となったこと、彼らが今や、手順を経た三一の神と一である生活をするところであることを認識させました——ヨハネ 14:20, ローマ 8:10, エペソ 3:16-17。

II. わたしたちは昇天における方としてのキリストを経験し、享受することができます

——使徒 1:11-12, 2:33, 36:

- A. キリストの昇天は彼を新しい段階へともたらしました。これは、復活した人が天で生きて、神が地上で完成すると決定した事を実行する段階です。この復活した方は今や天に座して、神の行政を執行しています——36 節, ヘブル 1:3, 12:2。

- B. 神・人となった弟子たちが資格づけられて、神のエコノミーを遂行するために、復活したキリストは天に昇って神によって引き上げられ、万物に対する王権、主権、頭首権が与えられました。彼はまた宇宙で御座、栄光、すべての権威を獲得しました——使徒 1:11-12. 2:33, 36. エペソ 1:20-23. マタイ 28:18。
- C. キリストは昇天における方として、聖霊をすべての肉の上に注ぎ出し、彼のすべての信者をつからだの中へとバプテスマしました——使徒 1:5. 2:17 前半, 33. I コリント 12:13:
1. キリストの復活において命として本質的に信者たちの中に息吹込まれた同じ霊が、キリストにより彼の昇天においてエコノミー的に彼らの上に注ぎ出されました——ヨハネ 20:22. 使徒 1:5. 2:17 前半, 33。
 2. その霊はわたしたちの霊的なバプテスマの範囲また要素です。そのような霊の中で、わたしたちはみな一つの有機的な実体、すなわちキリストのからだの中へとバプテスマされました——I コリント 12:13。
- D. キリストは昇天における方として、主またキリストとされました——使徒 2:36:
1. 昇天したキリストは、万民の主とされて万物を所有しました—— 10:36:
 - a. 主は神として、絶えず主でしたが、人として、復活において彼の人性を神の中へともたらした後、昇天において主とされました——ルカ 1:43. ヨハネ 11:21. 20:28. ローマ 1:3-4. 使徒 2:36。
 - b. イエスが十字架につけられて葬られた後、神は彼を復活させ、彼をご自身の右に置き、このナザレ人イエスを宇宙の主としました—— 22-36 節. ピリピ 2:9-11。
 - c. 今や宇宙の主、天と地の主は真の人であり、彼の名はイエスです——使徒 9:5。
 - d. キリストの主権は完全に彼の昇天において確立されたので、わたしたち（かしらであるキリストと同一化された彼のからだの肢体）は、特にわたしたちの祈りの中でこの天的事実を認識し、それを適用する必要があります——エペソ 1:20-23. マタイ 18:18-19. 28:18-19。
 2. 昇天したキリストは神のキリストとされて、福音の拡大と召会の建造を成し遂げ、神の選ばれた人が救われ成就され、神の新約エコノミーにしたがって、彼の永遠の住まいと出現のために新エルサレムを構成し、彼の永遠の満足となるようにしました——使徒 2:36. エペソ 4:11-16. 啓 21:2, 10-11:
 - a. 彼がキリストであることは永遠であり、彼が生まれた時からであって、神のエコノミーの最初の部分を完成して、神の贖いを完成し、彼の地上の務めによって神聖な命を解き放ちました——ダニエル 9:26. ルカ 2:11. ヨハネ 1:41. マタイ 1:16。
 - b. 彼は昇天において公式に神のキリスト、神の定められた方の地位に就任し、神のエコノミーの第二の部分を遂行し、彼の天の務めによって召会を生み出し建造します——使徒 2:26. ヘブル 4:14. 7:25. 8:1-2。